



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月29日

上場会社名 株式会社 日本製鋼所
コード番号 5631 URL <http://www.isw.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長
四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

上場取引所 東 大名 札幌

(氏名) 佐藤 育男
(氏名) 中西 正典
配当支払開始予定日

TEL 03-5745-2001
平成24年12月3日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	107,518	△3.6	8,197	△42.4	8,318	△40.5	2,820	△63.9
24年3月期第2四半期	111,570	13.9	14,220	16.1	13,969	9.8	7,808	7.8

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,019百万円 (△83.1%) 24年3月期第2四半期 6,033百万円 (58.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	7.61	—
24年3月期第2四半期	21.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	311,178	127,776	40.7
24年3月期	325,653	128,613	39.2

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 126,695百万円 24年3月期 127,673百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	228,000	3.0	16,000	△33.1	16,000	△31.5	7,500	△40.4	20.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	371,463,036 株	24年3月期	371,463,036 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	623,211 株	24年3月期	621,564 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	370,840,889 株	24年3月期2Q	371,163,100 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手している情報に基づき当社が判断した予想であり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・当社は、平成24年11月16日(金)に証券アナリスト及び機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。内容につきましては、当日使用する決算説明資料を、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
受注高、売上高及び受注残高の状況	
(1) 受注高	9
(2) 売上高	9
(3) 受注残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における事業環境は、世界経済においては、欧州での債務危機に対する根強い不安に加え、中国やインドなどアジア地域で景気拡大のテンポが弱まったこと等により、減速感が強まりました。一方、わが国経済においては、世界経済の減速や円高の長期化等を背景として、回復の動きに足踏みがみられ、依然として厳しい状況にあります。

当社グループにおける当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、産業機械事業が伸長したものの、素形材・エネルギー事業が減少したことにより1,075億18百万円(前年同期比3.6%減)となりました。損益面では、産業機械事業でのコスト改善が大きく寄与しましたが、素形材・エネルギー事業での受注減少による操業低下の影響が大きく、営業利益は81億97百万円(同42.4%減)、経常利益は83億18百万円(同40.5%減)、四半期純利益は28億20百万円(同63.9%減)となりました。

主要なセグメント別の業績は次のとおりであります。

(素形材・エネルギー事業)

受注高は、前年同期に天然ガス田パイプライン用クラッド鋼管に係る大型プロジェクト案件があった一方で、当期は海外向け原子力発電向けプラント部材の需要減少もあり229億76百万円(前年同期比27.6%減)となりました。

売上高は、天然ガス田パイプライン用クラッド鋼管が増加したものの、原子力発電向けプラント部材や風力発電機器の減少により445億11百万円(同21.8%減)となりました。

営業損益は、売上高の減少や受注減少による操業低下が影響し、営業損失6億81百万円(前年同期は営業利益85億35百万円)となりました。

(産業機械事業)

受注高は、樹脂製造・加工機械等が減少したものの、プラスチック射出成形機が堅調に推移するとともに、レーザーアニール装置が伸長したことから、640億47百万円(前年同期比9.0%増)となりました。

売上高は、プラスチック射出成形機等が伸長したことから、618億72百万円(同15.7%増)となりました。

営業利益は、売上高の増加やコスト改善により、86億8百万円(同64.2%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比144億75百万円減少し、3,111億78百万円となりました。これは主に、流動資産において現金及び預金等が増加する一方で仕掛品が減少したことに加え、固定資産において減価償却が進捗したほか、株価低迷により投資有価証券残高が減少したためであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末比136億37百万円減少し、1,834億1百万円となりました。これは主に、流動負債において前受金及び未払法人税等が減少したためであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末比8億37百万円減少し、1,277億76百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加する一方で、その他有価証券評価差額金が減少したためであります。この結果、自己資本比率は40.7%（前連結会計年度末は39.2%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月7日に公表しました業績予想を修正しました。

詳細については、本日（平成24年10月29日）公表の「第2四半期連結累計期間業績予想との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,148	51,337
受取手形及び売掛金	46,520	47,422
有価証券	31	11
商品及び製品	1,449	1,330
仕掛品	72,706	66,410
原材料及び貯蔵品	5,192	4,674
その他	10,917	11,401
貸倒引当金	△314	△210
流動資産合計	184,652	182,379
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	50,591	49,625
機械装置及び運搬具(純額)	38,053	35,843
その他(純額)	17,896	15,948
有形固定資産合計	106,541	101,417
無形固定資産	934	859
投資その他の資産		
その他	33,948	27,097
貸倒引当金	△423	△576
投資その他の資産合計	33,524	26,521
固定資産合計	141,000	128,798
資産合計	325,653	311,178
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,672	42,796
短期借入金	12,885	14,086
未払法人税等	4,141	894
前受金	32,615	26,865
工事損失引当金	5,349	3,412
その他の引当金	1,475	1,142
その他	31,511	25,905
流動負債合計	129,649	115,102
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	23,865	26,970
退職給付引当金	9,695	9,598
資産除去債務	1,299	1,374
その他	22,529	20,355
固定負債合計	67,389	68,298
負債合計	197,039	183,401

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,694	19,694
資本剰余金	5,426	5,426
利益剰余金	103,288	104,254
自己株式	△408	△408
株主資本合計	128,000	128,966
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	385	△1,816
繰延ヘッジ損益	△62	168
為替換算調整勘定	△650	△623
その他の包括利益累計額合計	△327	△2,270
少数株主持分	940	1,081
純資産合計	128,613	127,776
負債純資産合計	325,653	311,178

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	111,570	107,518
売上原価	83,827	85,807
売上総利益	27,743	21,711
販売費及び一般管理費	13,522	13,513
営業利益	14,220	8,197
営業外収益		
受取利息	18	26
受取配当金	279	334
持分法による投資利益	—	0
雑収入	674	434
営業外収益合計	971	796
営業外費用		
支払利息	335	334
雑損失	887	341
営業外費用合計	1,222	675
経常利益	13,969	8,318
特別利益		
固定資産売却益	3	13
負ののれん発生益	—	55
その他	—	0
特別利益合計	3	68
特別損失		
固定資産除却損	238	75
投資有価証券評価損	2,215	3,941
その他	333	4
特別損失合計	2,787	4,020
税金等調整前四半期純利益	11,185	4,366
法人税、住民税及び事業税	3,325	935
法人税等調整額	24	469
法人税等合計	3,350	1,405
少数株主損益調整前四半期純利益	7,834	2,961
少数株主利益	26	140
四半期純利益	7,808	2,820

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,834	2,961
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,669	△2,202
繰延ヘッジ損益	△116	233
為替換算調整勘定	△16	26
その他の包括利益合計	△1,801	△1,942
四半期包括利益	6,033	1,019
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,007	877
少数株主に係る四半期包括利益	25	142

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	素形材・ エネルギー事業	産業機械事業	不動産 その他事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	56,944	53,477	1,148	111,570	—	111,570
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,895	1,002	1,546	4,444	(4,444)	—
計	58,839	54,480	2,694	116,015	(4,444)	111,570
セグメント利益(営業利益)	8,535	5,243	398	14,177	42	14,220

(注) セグメント利益の調整額42百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引にかかる棚卸資産の調整額等が含まれております。

当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	素形材・ エネルギー事業	産業機械事業	不動産 その他事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	44,511	61,872	1,133	107,518	—	107,518
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,395	1,128	1,476	5,000	(5,000)	—
計	46,907	63,001	2,610	112,518	(5,000)	107,518
セグメント利益(営業利益)又は セグメント損失(△)(営業損失)	△681	8,608	415	8,342	(144)	8,197

(注) セグメント利益の調整額△144百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引にかかる棚卸資産の調整額等が含まれております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注高、売上高及び受注残高の状況

(1) 受注高

(単位：百万円)

セグメント区分	前第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)
素形材・エネルギー事業	31,741	22,976
産業機械事業	58,746	64,047
不動産その他事業	1,136	1,132
合計	91,624	88,156

(2) 売上高

(単位：百万円)

セグメント区分	前第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)
素形材・エネルギー事業	56,944	44,511
産業機械事業	53,477	61,872
不動産その他事業	1,148	1,133
合計	111,570	107,518

(3) 受注残高

(単位：百万円)

セグメント区分	前第2四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)
素形材・エネルギー事業	141,496	118,230
産業機械事業	97,743	99,548
不動産その他事業	738	731
合計	239,978	218,511

1. 平成25年3月中間期連結決算について

(1) 損益実績

(億円)

	H25年3月 中間期	H24年3月 中間期	差 異	前期比
売上高	1,075	1,115	△ 40	-4%
単 独	889	960	△ 71	—
グループ等	186	155	31	—
営業利益(※)	81	142	△ 61	-43%
単 独	56	118	△ 62	—
グループ等	25	24	1	—
経常利益	83	139	△ 56	-40%
単 独	66	122	△ 56	—
グループ等	17	17	0	—
特別損益	△ 39	△ 27	△ 12	—
当期純利益	28	78	△ 50	-64%
単 独	20	70	△ 50	—
グループ等	8	8	0	—

売上高経常利益率	7.7%	12.5%	△ 4.7%
----------	------	-------	--------

有利子負債残高	618	616	2
D/Eレシオ	0.49	0.50	△ 0.01
純D/Eレシオ	0.08	0.21	△ 0.13

(注)D/Eレシオの算出方法:有利子負債(リース債務除く)÷純資産

素形材・エネルギー事業は、震災や欧州・新興国の景気減速により需給悪化から大型鑄鍛鋼品の受注量及び代価水準が下落し採算が大幅に悪化。
一方、産業機械事業は樹脂機械製品・IT製品が伸長。売上・利益ともに改善し、営業利益は対前年同期比64%増。全社営業利益81億で、対前年同期比△43%減も、期初予想60億に対しては21億の改善。

(2) ※H25年3月中間期連結営業利益の
H24年3月中間期比 61億円減少の要因

億円

・生産/売上増減による利益の増減	△ 42
・原材料、部品の購入価格低下	2
・燃料(主に油)の価格UP	△ 1
・代価減、コスト改善	△ 32
・為替差損 (\$ = 84.12円 ⇒ 79.55円)	△ 4
・減価償却費減少、経費等節減	16
合計	△ 61

(3) 連結受注・売上実績

《受注高》

(億円)

	H25年3月 中間期	H24年3月 中間期	差 異
素形材・エネルギー	229	317	△ 88
産業機械	640	587	53
不動産他	11	11	0
合 計	881	916	△ 35
(内、輸出)	(335)	(443)	(△ 108)

《売上高》

(億円)

	H25年3月 中間期	H24年3月 中間期	差 異
素形材・エネルギー	445	569	△ 124
産業機械	618	534	84
不動産他	11	11	0
合 計	1,075	1,115	△ 40
(内、輸出)	(545)	(519)	(26)

《受注残高》

(億円)

	H25年3月 中間期	H24年3月 中間期	差 異
素形材・エネルギー	1,182	1,414	△ 232
産業機械	995	977	18
不動産他	7	7	0
合 計	2,185	2,399	△ 214
(内、輸出)	(1,096)	(1,237)	(△ 141)

2. 平成25年3月期の連結業績見通しについて

(1) 損益見通し

	H25年3月期 予想	H24年3月 実績	差 異 (予想)	前期比
売上高	2,280	2,213	67	3%
単 独	1,895	1,893	2	—
グループ等	385	320	65	—
営業利益(※)	160	239	△ 79	△ 33%
単 独	120	198	△ 78	—
グループ等	40	41	△ 1	—
経常利益	160	233	△ 73	△ 31%
単 独	130	201	△ 71	—
グループ等	30	32	△ 2	—
特別損益	△ 42	△ 30	△ 12	—
当期利益	75	125	△ 50	△ 40%
単 独	60	112	△ 52	—
グループ等	15	13	2	—

売上高経常利益率	7.0%	10.5%	△ 3.5%
----------	------	-------	--------

有利子負債残高	505	604	△ 99
D/Eレシオ	0.39	0.47	△ 0.08
純D/Eレシオ	0.03	0.10	△ 0.07

(注)D/Eレシオの算出方法:有利子負債(リース債務除く)÷純資産

素形材・エネルギー事業は、受注回復に時間を要し、下期後半から回復基調を見込む。売上減、代価減の影響が大きく、コスト削減等でカバー出来ず大幅減益。
産業機械事業は、樹脂機械及びサービス拡大とIT関連製品の伸長により売上高大幅増とともに増益確保。
営業利益は160億を予想し、期初予想152億を8億上方修正。

(2) ※H25年3月期連結営業利益予想の H24年3月期比 79億円減少の要因

	億円
・生産/売上増減による利益の増減	△ 40
・原材料、部品の購入価格低下	4
・燃料(主に油)の価格UP	△ 2
・代価減、コスト改善	△ 67
・為替差損(\$下期78円を想定)	△ 6
・減価償却費減少、経費等節減	32
合計	△ 79

(3) 連結売上予想

《売上高》

(億円)

	H25年3月期 予想	H24年3月 実績	差 異 (予想)
素形材・エネルギー	920	1,050	△ 130
産業機械	1,340	1,139	201
不動産 他	20	24	△ 4
合 計	2,280	2,213	67
(内、輸出)	(1,120)	(1,016)	(104)

(4) 設備投資計画

(億円)

	H25年3月期 予想	H24年3月 実績
素形材・エネルギー	28	62
産 業 機 械	36	18
不 動 産 他	0	1
合 計	65	82

以 上